



## 2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年5月9日

上場会社名 株式会社ソフトクリエイティブホールディングス 上場取引所 東  
 コード番号 3371 URL <https://www.softcreate-holdings.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 林 勝  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 佐藤 淳 TEL 03-3486-0606  
 定時株主総会開催予定日 2025年6月19日 配当支払開始予定日 2025年6月5日  
 有価証券報告書提出予定日 2025年6月19日  
 決算補足説明資料作成の有無：無  
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期の連結業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	30,951	10.9	5,497	6.4	5,764	7.6	3,547	8.9
2024年3月期	27,912	15.1	5,169	19.6	5,355	19.3	3,257	19.0

(注) 包括利益 2025年3月期 4,061百万円 (△16.6%) 2024年3月期 4,867百万円 (50.4%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	141.93	140.42	18.0	17.2	17.8
2024年3月期	129.89	128.78	19.4	19.0	18.5

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 83百万円 2024年3月期 79百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	35,592	24,598	58.5	836.23
2024年3月期	31,298	21,651	59.4	741.49

(参考) 自己資本 2025年3月期 20,831百万円 2024年3月期 18,604百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	4,995	△2,081	△1,465	14,958
2024年3月期	6,484	△1,385	△1,015	13,509

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	24.00	—	24.00	48.00	1,204	37.0	7.2
2025年3月期	—	27.50	—	27.50	55.00	1,372	38.7	7.0
2026年3月期(予想)	—	31.00	—	31.00	62.00		40.9	

### 3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,230	7.0	2,770	5.9	2,900	5.2	1,770	0.1	71.05
通期	33,500	8.2	6,000	9.1	6,200	7.6	3,780	6.5	151.74

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有  
 ② ①以外の会計方針の変更：無  
 ③ 会計上の見積りの変更：無  
 ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P.12「3. 連結財務諸表及び主な注記 (5) 連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)  
 ② 期末自己株式数  
 ③ 期中平均株式数

2025年3月期	27,550,278株	2024年3月期	27,550,278株
2025年3月期	2,639,011株	2024年3月期	2,459,877株
2025年3月期	24,996,044株	2024年3月期	25,076,073株

(参考) 個別業績の概要

2025年3月期の個別業績 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	3,705	△14.1	2,232	△20.1	2,289	△19.7	1,921	△18.6
2024年3月期	4,316	△8.1	2,795	△9.8	2,850	△9.3	2,359	△13.7

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	76.86	76.05
2024年3月期	94.09	93.29

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	12,621	11,035	83.6	423.75
2024年3月期	11,859	10,525	85.5	403.95

(参考) 自己資本 2025年3月期 10,556百万円 2024年3月期 10,135百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、決算短信 (添付資料) 3 ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	P. 2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	P. 2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	P. 2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	P. 3
(4) 今後の見通し .....	P. 3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	P. 3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	P. 4
(1) 連結貸借対照表 .....	P. 4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	P. 6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	P. 8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	P. 10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	P. 12
(継続企業の前提に関する注記) .....	P. 12
(会計方針の変更に関する注記) .....	P. 12
(セグメント情報等の注記) .....	P. 12
(1株当たり情報の注記) .....	P. 16
(重要な後発事象の注記) .....	P. 16

## 1. 経営成績等の概況

### （1）当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、インバウンド需要が好調に推移したことや、雇用・所得環境の改善が見られるものの、依然として長引く円安等を要因とした物価上昇による実質賃金の下落傾向が続いており、今後の景気悪化が懸念されます。世界経済においても、全体として緩やかな回復基調ではありますが、米国トランプ政権による関税政策の動向、ロシア・ウクライナ情勢の長期化や中東情勢の緊迫化、中国経済の減速懸念等、景気の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

当社グループが属するIT業界は、企業のECサイト構築需要の高まりや、IoT、AIを活用したITサービスの進展、クラウドサービスやセキュリティ対策、RPA等のDX推進など、企業等の事業拡大や競争力強化に向けた戦略的なIT投資は活発化しております。

このような状況の中で、当社グループは国内市場シェアNo. 1のECサイト構築プラットフォーム「ecbeing」の提供やECサイトの売上拡大のための施策となるクラウドサービス（SaaS型）の提供を推進してまいりました。そのほか、生成AI市場の世界的な需要急拡大を背景として当社独自で開発した企業向け生成AIサービス「Safe AI Gateway」の提供や、企業のデジタル変革推進への取り組みに関連した企業内情報システムサービス「SCクラウド」、「Xpointクラウド」の提供を推進するなど、ECソリューション事業及びITソリューション事業の売上拡大に注力してまいりました。

これらの結果、売上高は309億51百万円（前年同期比10.9%増）、営業利益は54億97百万円（同6.4%増）、経常利益は57億64百万円（同7.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は35億47百万円（同8.9%増）となりました。

当連結会計年度におけるセグメントの業績の概要は、次のとおりであります。

#### （ECソリューション事業）

国内市場シェアNo. 1のECサイト構築パッケージ「ecbeing」の販売及びECクラウドサービス「メルカート」の提供や、ECサイトの売上拡大施策となるビジュアルマーケティング「visumo」、レビュー最適化ツール「Revico」、オムニチャネル分析ツール「Sechstant」等のクラウドサービス（SaaS型）を提供し、トータルのECソリューションを提供しております。

ECソリューション事業は、ECサイト構築売上高が伸長したことや、ECサイトの売上拡大施策となるクラウドサービス売上高が伸長したこと等により、売上高は166億21百万円（前年同期比6.9%増）、セグメント利益は40億72百万円（同2.8%増）となりました。

#### （ITソリューション事業）

当社グループの独自サービスである「SCクラウド」、ワークフローサービス「Xpointクラウド」等のクラウドサービス（SaaS型）の提供をしております。そのほか、セキュリティ・インフラ構築や当社グループが独自で開発したプロダクト製品「AgileWorks」、「L2Blocker」を販売しております。

ITソリューション事業は、クラウドサービス売上高が伸長したことや、セキュリティ・インフラ構築売上高の伸長により、売上高は143億30百万円（前年同期比15.9%増）、セグメント利益は29億97百万円（同5.7%増）となりました。

### （2）当期の財政状態の概況

#### （資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べ16.0%増加し、238億31百万円となりました。これは、主に現金及び預金が増加したためです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ9.4%増加し、117億61百万円となりました。これは、主にソフトウェアが増加したためです。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ13.7%増加し、355億92百万円となりました。

#### （負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べ15.9%増加し、85億55百万円となりました。これは、主に買掛金が増加したためです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ7.7%増加し、24億39百万円となりました。これは、主に退職給付に係る負債が増加したためです。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ14.0%増加し、109億94百万円となりました。

## （純資産）

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ13.6%増加し、245億98百万円となりました。これは、主に利益剰余金が22億57百万円、非支配株主持分が6億8百万円増加したこと等によるものであります。

## （3）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して14億49百万円増加し、149億58百万円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は次のとおりであります。

## （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、49億95百万円（前期は64億84百万円の獲得）となりました。これは、主に法人税等の支払額が17億47百万円あったものの、税金等調整前当期純利益が57億46百万円あったこと等によるものであります。

## （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、20億81百万円（前期は13億85百万円の使用）となりました。これは、主に無形固定資産の取得による支出が16億2百万円あったこと等によるものであります。

## （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、14億65百万円（前期は10億15百万円の使用）となりました。これは、主に配当金の支払額が12億88百万円あったこと等によるものであります。

## （キャッシュ・フロー指標の推移）

	2024年3月期 (連結)	2025年3月期 (連結)
自己資本比率 (%)	59.4	58.5
時価ベースの自己資本比率	149.3	137.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	—	—

（注）1 各指標は、以下の計算式により算出しております。

自己株資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)：営業キャッシュ・フロー／利払い

2 株式の時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

## （4）今後の見通し

今後の見通しにつきましては、ECサイト構築需要の拡大を背景として、国内市場シェアNo.1のECサイト構築パッケージ「e c b e i n g」及び売上拡大施策となるマイクロサービス（SaaS型）が拡大すると見込んでおります。また、生成AI市場の世界的な需要急拡大を背景として、当社独自で開発した企業向け生成AIサービス「Safe AI Gateway」が拡大することや、企業のデジタル変革推進への取り組みに関連した企業内情報システムサービス「SCクラウド」、「X-pointクラウド」、「AgileWorksクラウド」の拡大を見込んでおります。そのほか、企業のセキュリティ対策が脆弱な部分を狙ったサイバー犯罪は増加傾向にあり、事業継続の重要な要素としてサイバーセキュリティの対策が講じられる必要性が高まり、セキュリティ投資需要の拡大を見込み、売上増及び利益増を想定しております。

また、費用面につきましては、製品機能強化の充実のための費用増や、知名度向上のための広告宣伝費の増加及び新卒社員の積極的な人材採用による採用費の増加等はあるものの、ECソリューション事業及びITソリューション事業の拡大に伴う利益増が吸収し、増収増益と過去最高の売上高及び利益を想定しております。

時期の連結業績予想につきましては、売上高335億円（前年同期比8.2%増）、営業利益は60億円（同9.1%増）、経常利益は62億円（同7.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は37億80百万円（同6.5%増）を計画しております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達必要性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	13,509,151	14,958,286
受取手形、売掛金及び契約資産	5,512,658	6,681,513
電子記録債権	266,801	116,524
有価証券	184	189
商品	259,562	360,638
その他	1,005,695	1,717,967
貸倒引当金	△3,534	△3,935
流動資産合計	20,550,519	23,831,184
固定資産		
有形固定資産		
建物	303,144	216,942
減価償却累計額	△185,330	△85,489
建物（純額）	117,814	131,453
工具、器具及び備品	654,942	715,823
減価償却累計額	△527,640	△566,997
工具、器具及び備品（純額）	127,302	148,826
土地	17,306	17,306
有形固定資産合計	262,422	297,586
無形固定資産		
ソフトウェア	1,955,823	2,451,079
のれん	—	114,520
その他	4,360	2,874
無形固定資産合計	1,960,183	2,568,473
投資その他の資産		
投資有価証券	7,034,123	7,349,334
繰延税金資産	309,801	324,256
その他	1,188,995	1,229,788
貸倒引当金	△7,774	△7,774
投資その他の資産合計	8,525,146	8,895,605
固定資産合計	10,747,753	11,761,664
資産合計	31,298,272	35,592,849

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,916,940	2,341,561
契約負債	1,671,404	1,912,310
未払法人税等	1,012,193	1,213,238
賞与引当金	676,464	842,720
製品保証引当金	44,074	—
損害補償引当金	23,000	—
工事損失引当金	—	7,512
その他	2,037,667	2,238,163
流動負債合計	7,381,743	8,555,505
固定負債		
役員退職慰労引当金	801,801	871,301
退職給付に係る負債	926,970	1,075,496
資産除去債務	67,937	—
繰延税金負債	468,053	492,228
固定負債合計	2,264,762	2,439,026
負債合計	9,646,505	10,994,532
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	854,101	854,101
資本剰余金	1,932,036	2,157,171
利益剰余金	16,533,240	18,791,152
自己株式	△3,068,372	△3,366,630
株主資本合計	16,251,006	18,435,795
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,199,587	2,360,306
退職給付に係る調整累計額	153,687	35,506
その他の包括利益累計額合計	2,353,274	2,395,812
新株予約権	441,967	552,400
非支配株主持分	2,605,518	3,214,308
純資産合計	21,651,767	24,598,317
負債純資産合計	31,298,272	35,592,849

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	27,912,345	30,951,761
売上原価	15,996,915	18,087,281
売上総利益	11,915,430	12,864,480
販売費及び一般管理費	6,745,978	7,366,515
営業利益	5,169,451	5,497,964
営業外収益		
受取利息	573	4,158
受取配当金	99,013	106,833
貸倒引当金戻入額	71	7
為替差益	411	—
協賛金収入	25,442	87,489
持分法による投資利益	79,187	83,717
その他	19,386	7,870
営業外収益合計	224,086	290,077
営業外費用		
自己株式取得費用	—	1,120
為替差損	—	49
上場関連費用	—	12,348
貸倒損失	106	—
和解金	972	—
中途解約違約金	12,440	4,500
支払補償費	—	4,357
損害補償引当金繰入額	23,000	—
その他	1,480	1,590
営業外費用合計	37,998	23,966
経常利益	5,355,539	5,764,076
特別利益		
固定資産売却益	18	—
投資有価証券売却益	9,999	112,689
関係会社株式売却益	61,070	—
新株予約権戻入益	628	4,525
保険解約返戻金	—	24,287
特別利益合計	71,717	141,502
特別損失		
投資有価証券評価損	—	157,595
投資有価証券売却損	970	139
固定資産除却損	1,613	1,554
特別損失合計	2,584	159,289
税金等調整前当期純利益	5,424,672	5,746,289
法人税、住民税及び事業税	1,812,407	1,779,635
法人税等調整額	△143,845	△53,710
法人税等合計	1,668,561	1,725,924
当期純利益	3,756,110	4,020,364
非支配株主に帰属する当期純利益	498,988	472,636
親会社株主に帰属する当期純利益	3,257,121	3,547,728



(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	3,756,110	4,020,364
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,121,517	160,558
退職給付に係る調整額	△10,063	△119,571
持分法適用会社に対する持分相当額	184	160
その他の包括利益合計	1,111,638	41,147
包括利益	4,867,748	4,061,512
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	4,370,467	3,590,266
非支配株主に係る包括利益	497,280	471,245

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	854,101	1,902,532	14,191,643	△3,141,822	13,806,454
当期変動額					
剰余金の配当			△915,524		△915,524
親会社株主に帰属する 当期純利益			3,257,121		3,257,121
自己株式の取得				△85	△85
自己株式の処分		29,504		73,535	103,040
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	29,504	2,341,596	73,449	2,444,551
当期末残高	854,101	1,932,036	16,533,240	△3,068,372	16,251,006

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計			
当期首残高	1,077,884	162,044	1,239,928	282,163	2,199,418	17,527,965
当期変動額						
剰余金の配当						△915,524
親会社株主に帰属する 当期純利益						3,257,121
自己株式の取得						△85
自己株式の処分						103,040
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	1,121,702	△8,356	1,113,345	159,804	406,100	1,679,250
当期変動額合計	1,121,702	△8,356	1,113,345	159,804	406,100	4,123,801
当期末残高	2,199,587	153,687	2,353,274	441,967	2,605,518	21,651,767

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	854,101	1,932,036	16,533,240	△3,068,372	16,251,006
当期変動額					
剰余金の配当			△1,289,815		△1,289,815
親会社株主に帰属する 当期純利益			3,547,728		3,547,728
連結子会社株式の売却 による持分の増減		178,293			178,293
連結子会社の増資によ る持分の増減		42,094			42,094
自己株式の取得				△323,691	△323,691
自己株式の処分		4,747		25,433	30,180
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	225,134	2,257,912	△298,257	2,184,789
当期末残高	854,101	2,157,171	18,791,152	△3,366,630	18,435,795

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証 券評価差額金	退職給付に係 る調整累計額	その他の包括 利益累計額合 計			
当期首残高	2,199,587	153,687	2,353,274	441,967	2,605,518	21,651,767
当期変動額						
剰余金の配当						△1,289,815
親会社株主に帰属する 当期純利益						3,547,728
連結子会社株式の売却 による持分の増減						178,293
連結子会社の増資によ る持分の増減						42,094
自己株式の取得						△323,691
自己株式の処分						30,180
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	160,719	△118,180	42,538	110,432	608,789	761,760
当期変動額合計	160,719	△118,180	42,538	110,432	608,789	2,946,550
当期末残高	2,360,306	35,506	2,395,812	552,400	3,214,308	24,598,317

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	5,424,672	5,746,289
減価償却費	921,851	1,211,621
のれん償却額	—	28,630
株式報酬費用	324,492	299,783
貸倒損失	106	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	289	401
賞与引当金の増減額 (△は減少)	120,438	166,256
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	14,923	△23,141
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	263,200	69,500
受取利息及び受取配当金	△99,586	△110,992
自己株式取得費用	—	1,120
有形固定資産売却損益 (△は益)	△18	—
固定資産除却損	1,613	1,554
投資有価証券売却損益 (△は益)	△9,029	△112,550
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	157,595
関係会社株式売却損益 (△は益)	△61,070	—
為替差損益 (△は益)	△411	49
持分法による投資損益 (△は益)	△79,187	△83,717
新株予約権戻入益	△628	△4,525
保険解約返戻金	—	△24,287
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△26,865	△862,901
棚卸資産の増減額 (△は増加)	118,863	△103,538
前払費用の増減額 (△は増加)	△100,261	△256,431
仕入債務の増減額 (△は減少)	18,010	424,155
契約負債の増減額 (△は減少)	249,126	222,976
未払金の増減額 (△は減少)	198,380	154,199
その他	359,851	△270,129
小計	7,638,759	6,631,915
利息及び配当金の受取額	100,427	112,027
法人税等の支払額	△1,255,077	△1,747,982
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,484,109	4,995,961

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	3,621	—
有形固定資産の取得による支出	△49,078	△124,944
無形固定資産の取得による支出	△1,270,778	△1,602,582
有形固定資産の売却による収入	20	—
投資有価証券の取得による支出	△173,903	△179,448
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	27,030	176,963
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△99,185
関係会社株式の売却による収入	85,000	—
ゴルフ会員権の取得による支出	△250	—
貸付けによる支出	△7,614	△12,554
貸付金の回収による収入	5,144	9,223
敷金及び保証金の差入による支出	△2,433	△279,135
敷金及び保証金の回収による収入	171	81
保険積立金の積立による支出	△2,130	△1,855
保険積立金の解約による収入	—	32,009
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△1,385,200</b>	<b>△2,081,430</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
借入金の返済による支出	△11,836	—
ストックオプションの行使による収入	—	24,444
自己株式の取得による支出	△85	△324,811
自己株式取得のための預け金の増減額 (△は増加)	—	△239,005
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の売却による収入	—	430,211
非支配株主からの払込みによる収入	—	97,050
配当金の支払額	△912,082	△1,288,713
非支配株主への配当金の支払額	△91,180	△164,569
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△1,015,184</b>	<b>△1,465,392</b>
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	4,083,724	1,449,139
現金及び現金同等物の期首残高	9,425,612	13,509,336
現金及び現金同等物の期末残高	13,509,336	14,958,475

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。）等を当連結会計年度の期首から適用しております。

法人税等の計上区分（その他の包括利益に対する課税）に関する改正については、2022年改正会計基準第20－3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。）第65－2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当連結会計年度の期首から適用しております。

なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等の注記)

**【セグメント情報】**

## 1 報告セグメントの概要

## (1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、子会社に製品・サービス別の事業部門を設置し、各事業部門は、取り扱う製品・サービスについて包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、事業部門を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「ECソリューション事業」、「ITソリューション事業」の2つを報告セグメントとしております。

## (2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「ECソリューション事業」は、ECサイト構築パッケージ「e c b e i n g」のパッケージソフトの販売、カスタマイズ及びデータセンターでのホスティングサービスの提供に加えて、SEO対策及びプロモーション等の付加価値サービスを提供し、トータルのECソリューションを提供しております。

「ITソリューション事業」は、当社グループが開発した3つのソフトウェアプロダクト（X-p o i n tクラウド、A g i l e W o r k s、L 2 B l o c k e r）の販売、ネットワーク構築を提供しております。

## 2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、経常利益ベースの数値であります。また、セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：千円)

	ECソリューション 事業	ITソリューション 事業	合計	調整額 (注) 1	連結財務諸表計 上額 (注) 2
売上高					
一時点で移転される財	887,795	3,482,990	4,370,786	—	4,370,786
一定の期間にわたり 移転される財	14,656,260	8,598,554	23,254,814	—	23,254,814
顧客との契約から 生じる収益	15,544,056	12,081,544	27,625,601	—	27,625,601
その他の収益	—	286,744	286,744	—	286,744
外部顧客への売上高	15,544,056	12,368,289	27,912,345	—	27,912,345
セグメント間の 内部売上高又は振替高	10,807	178,038	188,845	△188,845	—
計	15,554,863	12,546,327	28,101,191	△188,845	27,912,345
セグメント利益	3,963,252	2,835,042	6,798,294	△1,442,755	5,355,539
セグメント資産	4,898,641	5,018,909	9,917,551	21,380,721	31,298,272
その他の項目					
減価償却費	323,434	558,963	882,398	39,453	921,851
持分法適用会社への投 資額	546,231	198,070	744,301	—	744,301
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	495,237	782,475	1,277,713	40,766	1,318,480

(注) 1 調整額は、次のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△1,442,755千円は、セグメント間取引△122,299千円、その他調整額△28,992千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,291,463千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- (2) セグメント資産の調整額21,380,721千円の主なものは、親会社での余資運用資金（現金及び預金）、短期投資資金（有価証券）、長期投資資金（投資有価証券）並びに管理部門に係る資産等であります。
- (3) 減価償却費の調整額39,453千円は、管理部門に係る設備投資に対する償却費等であります。
- (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額40,766千円は、管理部門に係る設備投資であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 千円)

	ECソリューション 事業	ITソリューション 事業	合計	調整額 (注) 1	連結財務諸表計 上額 (注) 2
売上高					
一時点で移転される財	1,045,680	3,807,811	4,853,492	—	4,853,492
一定の期間にわたり 移転される財	15,575,383	10,176,677	25,752,061	—	25,752,061
顧客との契約から 生じる収益	16,621,064	13,984,489	30,605,553	—	30,605,553
その他の収益	—	346,207	346,207	—	346,207
外部顧客への売上高	16,621,064	14,330,697	30,951,761	—	30,951,761
セグメント間の 内部売上高又は振替高	9,377	1,250,415	1,259,792	△1,259,792	—
計	16,630,441	15,581,113	32,211,554	△1,259,792	30,951,761
セグメント利益	4,072,972	2,997,433	7,070,405	△1,306,329	5,764,076
セグメント資産	5,599,322	6,431,687	12,031,009	23,561,839	35,592,849
その他の項目					
減価償却費	444,791	709,012	1,153,803	57,817	1,211,621
持分法適用会社への投 資額	635,575	219,125	854,700	—	854,700
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	610,056	1,078,105	1,688,162	196,306	1,884,468

(注) 1 調整額は、次のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△1,306,329千円は、セグメント間取引△122,974千円、その他調整額△16,165千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,167,189千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- (2) セグメント資産の調整額23,561,839千円の主なものは、親会社での余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）並びに管理部門に係る資産等であります。
- (3) 減価償却費の調整額57,817千円は、管理部門に係る設備投資に対する償却費等であります。
- (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額196,306千円は、管理部門に係る設備投資であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。



**【関連情報】**

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

**【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】**

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

該当事項はありません。

**【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】**

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高につきましては、重要性が乏しいため、記載を省略しております。

**【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】**

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

該当事項はありません。

## （1株当たり情報の注記）

項目	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	741円49銭	836円23銭
1株当たり当期純利益金額	129円89銭	141円93銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	128円78銭	140円42銭

(注) 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額（千円）	3,257,121	3,547,728
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額（千円）	3,257,121	3,547,728
普通株式の期中平均株式数（株）	25,076,073	24,996,044
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額（千円）	—	290
（うち連結子会社の潜在株式による調整額（千円））	(—)	(290)
普通株式増加数（株）	215,781	266,752
（うち新株予約権（株））	(215,781)	(266,752)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式の概要	(提出会社) 第9回新株予約権 新株予約権の数 2,724個 (普通株式 544,800株)	(提出会社) 第9回新株予約権 新株予約権の数 2,212個 (普通株式 442,400株)  (連結子会社) 株式会社エイトレッド 第2回新株予約権 新株予約権の数 430個 (普通株式 43,000株)  第3回新株予約権 新株予約権の数 1,092個 (普通株式 109,200株)

## （重要な後発事象の注記）

該当事項はありません。